

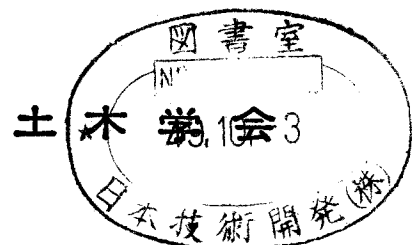
土木学会論文報告集

No. 229, 1974-9

補剛トラスの部材長誤差による吊橋の変位・応力 について.....	長谷川 縮 一 原 田 康 夫 1
無限体中の円孔に部分分布荷重が作用するときの 3次元応力解析.....	松 岡 健 一 能 町 純 雄11
管路水輸送システムのグラフ理論的解析.....	常 松 芳 昭21
ブロックの破壊機構と強度に関する研究.....	松 尾 友 矩31
大口径円柱に作用する波圧・波力に及ぼす波の 非線形性の影響.....	山 口 正 隆 土 屋 義 人41
移動床河川の彎曲部における二次流と 動的横断平衡河床について.....	池 田 駿 介55
環境汚染からみた生活環境の総合評価に関する研究.....	勝 矢 淳 雄67
砂の変形における状態関数.....	諸 戸 靖 史 河 上 房 義77
地盤の非線形的性質を考慮した組杭の 水平抵抗に関する一解法.....	勝 見 雅87
各種セメントコンクリートにおよぼす 石灰系膨張材の影響.....	河 野 俊 夫 一 家 惟 昌 中 野 實 輝 綿 野 輝 彦99
鉄筋コンクリートスラブの押抜きせん断耐力に 関する実験的研究.....	角 田 与 史 井 藤 昭 雄 藤 田 嘉 夫 105
貯水池底辺の反射条件を考慮した 地震時動水圧の解析解(英文).....	中 川 友 康 畑 野 友 正 119

【討 議】

渡辺 昇 共著 “曲げねじれ剛性をもった曲線桁橋の 稜農 知徳 剛性マトリックス法による解析” 藤井 裕司 への討議
.....討議者	西野文雄・倉方慶夫 117
.....回答者	渡辺 昇・稜農知徳・藤井裕司 118



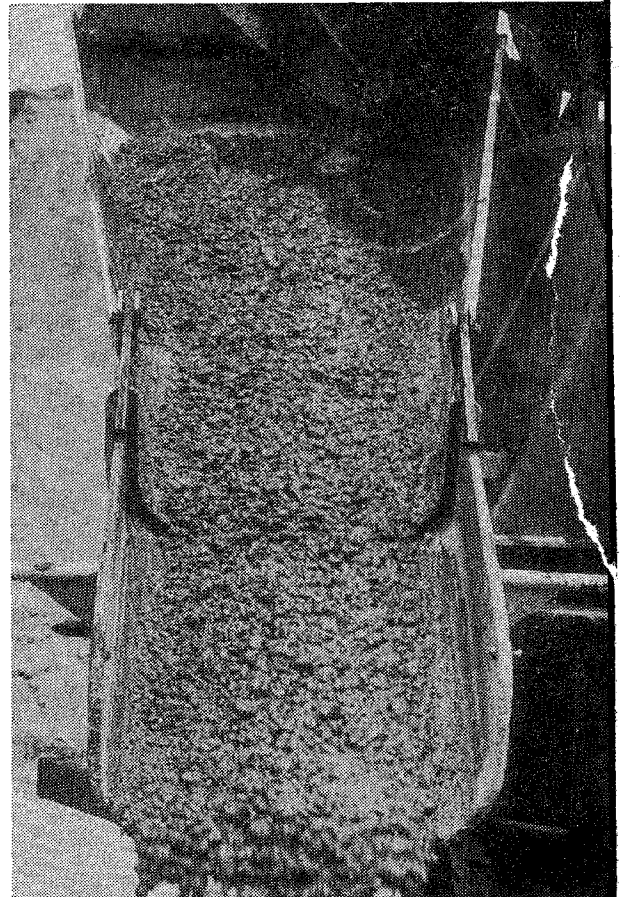
混和剤は個性を持っています。

選択にはキビシイ目で……………

混和剤は各銘柄ごとに個有の使用量や使用方法、そして効果を持っています。このため使用時には、そのつど比較試験が行われるわけです。

混和剤は、その特性を十分に認識して使うことが必要です。ですから、ただ一度だけの試験結果で混和剤の性能を定めることなどは危険です。過去のデータ、研究発表、使用実績、使用方法の簡便さ、危険度、その混和剤が十分に管理された状態で生産されているか(品質の均一性)など、総合してその特性価値や性能を判断してください。混和剤は、混和剤に適合する使用を行ってこそ、その有効な使用が可能です。

混和剤は正しく用いてください。



信頼のブランド



ポゾリス物産株式会社

本社 東京都港区六本木3-16-26 (582) 8811
 東京・大阪・名古屋・広島・福岡・仙台
 札幌・上越・高岡・宇都宮・千葉・静岡・高松

PROCEEDINGS OF THE JAPAN SOCIETY OF CIVIL ENGINEERS

No. 229 September 1974

C O N T E N T S

On the Response of Suspension Bridges to Length Errors of Stiffening Truss Members	<i>By Shuichi Hasegawa and Yasuo Harada</i>	1
On Three-Dimensional Stress Problem of Infinite Elastic Medium with a Cylindrical Hole Pressed by Partially Distributed Loads	<i>By Kenichi Matsuoka and Sumio Nomachi</i>	11
Graph-Theoretic Analysis for Pipeline Systems	<i>By Yoshiaki Tsunematsu</i>	21
Breakup and Strength of Floc	<i>By Tomonori Matsuo</i>	31
Nonlinear Effect of Waves on Wave Pressure and Wave Force on a Large Cylindrical Pile	<i>By Masataka Yamaguchi and Yoshito Tsuchiya</i>	41
On Secondary Flow and Dynamic Equilibrium of Transverse Bed Profile in Alluvial Curved Open Channel	<i>By Syunsuke Ikeda</i>	55
An Appraisal Method for Measuring the Quality of Urban Living Environment	<i>By Atsuo Katsuya</i>	67
State Function of Sand Deformation	<i>By Nobuchika Moroto and Fusayoshi Kawakami</i>	77
An Analysis of Lateral Resistance of Butter Piles Considering Non-Linerly Properties of Soils	<i>By Tadashi Katsumi</i>	87
The Influence of Lime System Expansive Additive on the Physical Properties of Concretes Made of Different Types of Cement	<i>By Toshio Kawano, Koretoshi Hitotsuya, Masayuki Nakano and Teruhiko Watanuki</i>	99
Experimental Study on Punching Strength of Reinforced Concrete Slabs	<i>By Yoshio Kakuta, Akio Itoh and Yoshio Fujita</i>	105
Analytical Solution of Hydrodynamic Pressure With Reflective Condition at Reservoir Bottom During Earthquakes	<i>By Tomoyasu Nakagawa and Tadashi Hatano</i>	119

The Japan Society of Civil Engineers

Yotsuya 1-chome Shinjuku-ku, Tokyo

JAPAN

土木学会論文報告集投稿要項要約

1. 投稿者：本会会員，ただし連名の場合は1人以上が会員であること。
2. 原稿提出期日：随時
3. 原稿の書き方について：土木学会投稿の手引き第3章参照。
 - 提出部数：正原稿（図・表・写真とも）および複写3通。
 - 図表について：正図はそのまま製版できるよう白が透明の紙に縮尺を考慮して必ずスミ入れる（線図・文字・符号などすべてスミ入れること）。
 - 表は原則として活字で組むが，表の中に図が入る場合，複雑な表はすべてスミ入れるものとする。
4. 論文報告の長さ：論文報告1編の長さは原則として刷上り図表を含み10ページ以内とする。ただし，6ページまでの超過は認めるが，その費用はすべて著者の実費負担とする。
5. 和文要旨について：和文要旨は図・表・写真を含み刷上り0.5ページ（800字～900字）として3部提出する。なお，投稿の手引き（6ページ）に記述してある「7. 欧文要旨」は現在必要ありませんのでお含みおき下さい。
6. 討議について：討議は土木学会論文報告集に掲載されたものを対象とし，論文報告集掲載後6カ月以内を原則とする。
7. 査読について：査読は次の5部門で行うので投稿原稿はどの部門に属するかを明記する。
 - 第1部門：応用力学・構造力学・構造工学・橋梁一般・鋼橋等
 - 第2部門：水理学・水文学・河川工学・港湾工学・海岸工学・発電水力・衛生工学等
 - 第3部門：土質力学・基礎工学・岩盤力学等
 - 第4部門：道路工学・鉄道工学・交通計画・都市計画・国土計画・測量等
 - 第5部門：土木材料・土木施工法・コンクリートおよび鉄筋コンクリート工学等

土木学会論文集編集委員

◎ 印主査 ○ 印幹事

委員長	佐武正雄	副委員長	◎武田昭彦	委員	西頭常彦	委員	検貝勇
委員	阿部洋一	委員	小川正二	委員	坂井藤一	委員	東原敏
〃	安藤茂	〃	小田匡	〃	柴田正孝	〃	日比野泰
〃	青鹿勝	〃	大塩隆	〃	田中則忠	〃	藤原紀
〃	◎浅川美利彦	〃	岡村育英	〃	○田辺忠信	〃	藤原捷
〃	荒井克彦	〃	奥山勝敏	〃	○玉井行肇	〃	福北条
〃	綾日出教	〃	太田勝男	〃	土田昭彦	〃	松田芳夫
〃	井上武浩	〃	川原睦	〃	◎土屋尚三	〃	松元利彦
〃	伊藤義則	〃	神田徹	〃	土岐憲邦	〃	宮田正徳
〃	板倉吉男	〃	○木村征良	〃	鳥居正明	〃	○森地宏
〃	飯野忠雄	〃	北井茂	〃	内藤文雄	〃	矢部正徳
〃	稻葉紀昭	〃	◎倉西真藏	〃	中西文隆	〃	山吉国
〃	岩松幸雄	〃	小小森修	〃	○西岡文雄	〃	吉城皓
〃	宇野尚文	〃	小浪博	〃	西谷隆正	〃	結城
〃	梅原靖郎	〃	小佐伯彰	〃	野村和	〃	渡辺
〃	◎枝村俊紀	〃	斎藤和	〃			

土木学会論文報告集 No. 229

定価 450 円 (〒 50 円)

昭和 49 年 9 月 15 日 印刷

昭和 49 年 9 月 20 日 発行

発行者 東京都新宿区四谷1丁目

社団法人 土木学会 専務理事 下村 肇

発行所 社団法人 土木学会 郵便番号 160 東京都新宿区四谷1丁目 振替 東京 16828 番
電話 (03) 351-5138

印刷所 東京都港区赤坂 1-3-6 技報堂